

『みんなで学校を創ろう！』

2023.11.15 No.1

栄村小中義務教育学校 ～統合進捗情報～

発行者 栄村教育委員会事務局

TEL 0269-87-3118

FAX 0269-87-1025

E-mail kyouiku@vill.sakae.nagano.jp

小中学校統合に関しては今まで「みんなで学校を創ろう！」の中間報告並びに開催チラシにて進捗状況や話し合いの内容をお伝えしてまいりました。基本計画立案の業者も正式に決まりましたので、今後は今までの開催チラシと共に、この紙面にて主に進捗状況をお知らせしてまいります。

これからは、新しい学校設置に向け具体的な内容に入ってまいりますので、是非ご覧いただき、可能な時に話し合いにもご参加いただきながらご意見をお寄せいただければ幸いです。

栄村だからこそできる教育のあり方、小さな村だからこそ実施でき、誇れる教育の質や考え方など全国の動きに先駆けた新しい学校を創りたいと願い1年半ほど話し合いを続けてまいりました。この流れは文科省の「学校魅力化フォーラム」でも全国に発信させていただきましたので、村HPからでもご覧いただけます。

学校創りは、まだまだ道半ばです。今後も今まで以上に村民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

これまでの話し合いの経緯

回数	開催日	参加者数	場 所	ワークショップ内容
第1回	令和4年6月9日	42	栄小	スローガン決め
第2回	令和4年7月7日	41	栄小	〃
第3回	令和4年8月25日	32	栄小	スローガン決定
第4回	令和4年10月6日	27	カタクリH	望む授業像
第5回	令和4年11月10日	24	栄小	学校形態について
第6回	令和5年2月15日	23	カタクリH	R4年度のまとめ
PTA説明会	令和5年4月20日		栄小	小中PTAへの説明
第7回	令和5年5月19日	25	カタクリH	学校視察校の説明
視察1	令和5年5月25日	13	長野市	学校視察：鬼無里1校
視察2	令和5年6月23日	20	大町市	学校視察：大町2校
視察3	令和5年7月11日	20	軽井沢	学校視察：軽井沢1校
第8回	令和5年7月22日前	22	栄小	視察のまとめと講話
第9回	令和5年7月22日後	18	栄小	学校形態の決定
第10回	令和5年8月25日	27	カタクリH	中間報告会・今後
第11回	令和5年10月11日	27	栄小	校舎のイメージを創ろう！
第12回	令和5年10月22日	29	カタクリH	業者選定（プロポーザル形式）

延べ390人の参加（12回+視察の参加者合計：村民の約24.3%参加）

◆基本計画業者選定！

10月22日（日）に基本計画立案のための業者プレゼンテーションが行われ、29名の村民の皆様と13名による「選定委員会」により17項目にわたる評価をしていただきました。その結果、長野市の「宮本忠長建築設計事務所」様に基本計画作成を依頼することに決定しました。

今後は来年3月まで村民の皆さんと一緒にプロの視点から具体的に基本計画を作成していただきます。

◆子どもたちの声を聞く機会もとります

話し合いが、シーズン2にも入りましたので、2学期中に小中別々に直接子どもたちの希望や願いを聞く機会を取る予定です。



◆統合後は「義務教育学校」に

統合後の学校をどのような形態にするかは、大きな分かれ道でした。話し合いや4校の視察により、「義務教育学校」の方が今までの願いが実現可能であることや、自由度が高いなどの理由から「義務教育学校」が決められました。

勤務する先生方は小中両方の教員免許が必要となりますが、今までの話し合いや願いに基づき、新たな学校の形として施設一体型の「義務教育学校」が最適だと判断されました。

基本計画提案概要

10月22日に行われました業者プレゼンテーションでは、以下のような基本計画提案（骨子）がなされました。今までの話し合い内容を十分ご理解いただいた上での提案でした。

【1】栄村「みんなの学び舎」～みんなが集い、共に育む学びの場

- ①共に考え育む「共育」の精神で、村の未来に「つながる」みんなの学び舎を。
- ②まちづくりの視点から栄村の方々の交流の中心となる場を創ります。
- ③学校実績が豊富な設計チームが小中学校と栄村の将来像を考えるパートナーに。

【2】「自学共育」を実現する学びの空間と地域に開かれた「みんなの学び舎」

- ①保小中一体感のある学びの場と地域に開かれた場。
- ②「自学共育」を実現する学びの空間のアップデート。
- ③地域に開かれた交流空間「村のリビング」。

【3】子どもの「学びたい」を刺激する魅力的な空間づくり

- ①「自学共育」を実現する学びの空間。
- ②可変的な学びに対応する設え。
- ③少人数でアットホームな栄村だからできる学びの空間。

【4】みんなでづくり、みんなで使う学校

- ①「村のリビング」を中心に村民誰もが使える施設づくり。
- ②安全安心に過ごせる村の避難施設。
- ③わかりやすい説明と丁寧なコミュニケーションによる「みんなで学校を創ろう！」プロジェクト運営支援。

